

外国人技能実習生【溶接職種】 専門級・実技試験対策(1日完結コース)

平成29年11月より施行の新たな技能実習制度に基づく

外国人溶接技能評価試験(専門級・実技試験) 模擬試験スケジュール

9:30～10:30	(教室)	溶接試験についての知識 ・試験のルール ・実技試験の手順 ・実技試験はどの位置が検査されるのか ・電流設定参考値(及び推奨溶接棒) ・質疑応答
10:30～12:00	(実習場)	溶接基礎技量の確認、ワンポイントアドバイス ・下向き(F) 横向き(H) 及び縦向き(V)
13:00～14:00	(実習場)	試験材段取り ・試験当日と全く同じ材料、サイズを提供 ・1人当たり2set(F,HorV各1set) ・タック溶接
14:00～16:00	(実習場)	各実習生模擬テストピース作成 ・下向き(F) 横向き(H) 及び縦向き(V) →提出
16:00～17:00	(教室)	試験会場での確認事項 ・質疑応答

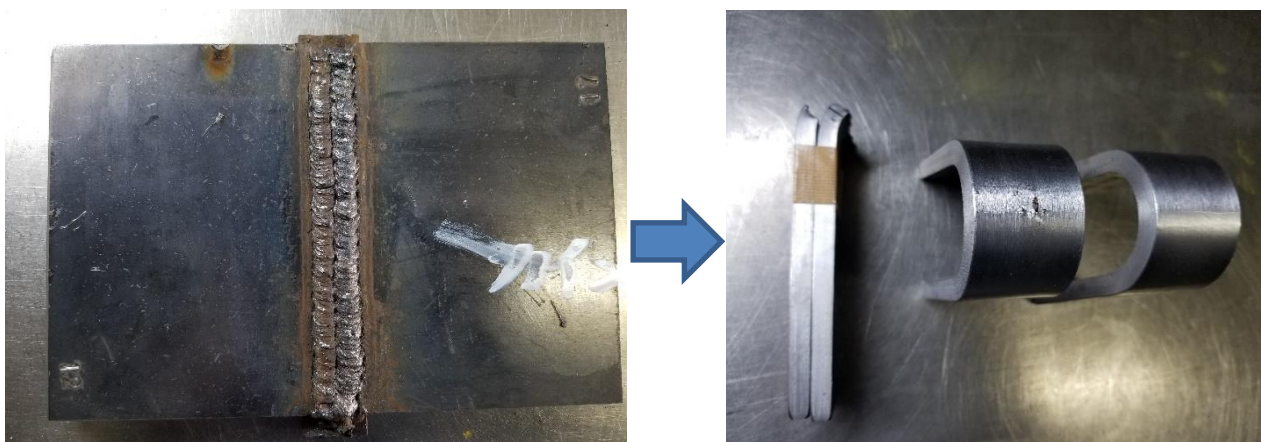
①当日、模擬テストピース作成後に外観試験

⇒受講者毎に実際の**模擬試験片における外観試験状況提供**

②後日、模擬テストピースを実際の試験と同じ曲げ試験加工

⇒受講者毎に実際の**模擬曲げ試験片状況を提供**

(試験片解説、及び結果に対するワンポイントアドバイス付)



※被覆アーク溶接、半自動溶接、どちらでも対応可能

※模擬試験材は、全て中板とする(A-2※、及びSA-2※とする)

※曲げ試験結果は、メールにて写真+アドバイスを送付

※実際の溶接試験片が欲しい場合は、着払いにて送付可能